

# 2020年度ウチナージュニアスタディー事業 海外青年リーダー募集要項

## 1 事業目的

世界の沖縄県系人子弟と沖縄県内の同世代の学生が生活を共にしながら沖縄の歴史や文化、自然等を学ぶことで、強い絆を構築するとともに、県系人子弟についてはルーツである沖縄への理解を深め、県内学生については国際的な視野を広げることで世界のウチナーネットワークを担う次世代を育成する。

## 2 実施内容

### (1) 実施期間

※東京オリンピック等の影響により、例年のスケジュールから大幅に変更。

プログラム：2020年8月14日（金）～8月20日（木）

来沖日8月11日（火） 予定：来沖から8月13日（木）までは親戚等宅でホームステイ

帰国日8月25日（火） 予定：沖縄那覇空港発、プログラム最終日から帰国日迄は親戚等宅でのホームステイ

※滞在期間の延長は認めない。

### (2) 学習プログラム

#### ①自然学習

沖縄の自然や動植物等に触れ、その大切さを学ぶ。

#### ②歴史学習

沖縄の歴史的な史跡等を巡り、沖縄の歴史と琉球王朝時代のロマンに触れる。

#### ③文化学習（伝統工芸・芸能体験）

沖縄の歴史から生まれた工芸・芸能等の文化を知り体験する。

#### ④平和学習

沖縄の戦跡等を巡り、戦争の歴史を学ぶとともに、平和について考える。

#### ⑤社会学習

沖縄での生活を経験し、沖縄の現状を知る。

#### ⑥移民・移住学習

沖縄県の移民・移住の歴史やウチナーンチュ大会、世界のウチナーンチュの日について学び、ウチナーンチュのアイデンティティを再認識する。

### (3) その他

①初日のオリエンテーションにおいて、住んでいる地域及び家族の移住経緯を発表する。

②ソーシャルネットワークサービス（SNS）へ参加し、参加者と交流する。

③プログラム期間中にはアンケート、終了後には感想文を提出する。

④8月21日（金）実施予定の報告会・修了式、さよならパーティーに参加する。

### 3 青年リーダーの役割

海外青年リーダーは、過去に参加したジュニアスタディーツアー事業又はウチナージュニアスタディーツアー事業での経験を生かし、学習プログラムを効率的に実施するためにスタッフの一員としての役割を担う。具体的には、プログラムの企画・プログラム前のソーシャルネットワークサービス上での積極的な交流、プログラム期間中の参加者の牽引等を担う。

### 4 募集人数

海外参加者	15名	
海外青年リーダー	1名	
沖縄県内参加者	15名	
沖縄県外参加者	1名	
県内青年リーダー	1名	計 33名 予定

### 5 募集要件

#### (1) 対象

- ①沖縄県系人子弟であること。
- ②過去に沖縄県が実施した以下の事業に、参加した経験を持つ者。
  - ・ジュニアスタディーツアー（2001年～2011年）※引率者を除く
  - ・ウチナージュニアスタディーツアー（2012年～2019年）
- ③2020年4月2日時点で、年齢満19歳～30歳の者。

#### (2) 資格

- ①健康で、集団生活が可能である者。
- ②団体行動がとることができ、引率者の指示に従い規律を守れる者。
- ③ジュニアスタディーツアー又はウチナージュニアスタディーツアー終了後、母国県人会の活動に積極的に携わり、母国と沖縄県とのネットワーク構築の中心的な人物となりうる者として、県人会会長が推薦する者。
- ④日常会話レベルの日本語能力があること及び居住国の母国語を話すことができる者。
- ⑤以下の期間、沖縄県内にてホームステイを行うことのできる者。
  - ・来沖日から8月13日（水）（プログラム開始前日）までの期間
  - ・8月20日（木）（プログラム終了日）から帰国日までの期間※ホームステイ先の手配及び調整は、各県人会で責任を持って行うこと
- ⑥ホームステイ期間を含め、全日程参加できる者。
- ⑦現地から那覇空港までの飛行機乗り継ぎが可能な者。  
(乗り継ぎ空港では、沖縄県がミートアシストを手配する)
- ⑧プログラム前、期間中及び帰国後、ソーシャルネットワーク等を活用し、各国参加者と積極的に交流ができる者。

(3) ホームステイにおける注意事項

- ・海外参加者の安全面を考慮し、ホームステイ期間中、外出の際は必ずホストファミリーと行動を共にすること。
- ・事情により、ホームステイ受入先・滞在先が変わる場合などは事前に沖縄県と調整すること。

※本プログラムにおいて、親戚宅におけるホームステイでの滞在と交流は重要プログラムの一つであるため、ホームステイ期間中、ホームステイ宅以外での滞在は原則認められないので注意すること。

(4) 沖縄県が負担する経費

- ①参加者居住国の最寄国際空港から沖縄那覇空港までの往復航空賃(エコノミークラス)。
- ②プログラム期間中(8月14日~8月20日)の宿泊料、食事代、旅行保険代、各施設入場料等。

6 応募に必要な書類等

(1) 必要書類

- ①推薦書(様式4)
- ②参加候補者申込書(様式5-1、5-2)
- ③作文(様式6、A4またはレターサイズの用紙2枚以内)  
課題「ウチナーネットワークの継承・拡大に必要なこと」

※参加候補者1名につき各様式1部を作成すること。

※様式4は日本語で作成すること、また、様式5及び様式6(作文)については、各県人会にて日本語訳を添付すること。

(2) 提出期限

2020年2月21日(金) 厳守

※例年より締切が早まっているので、留意すること。

(3) 提出先

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

沖縄県 文化観光スポーツ部 交流推進課 担当: 仲村 美幸

TEL: +81-98-866-2479

Email: nakaimam@pref.okinawa.lg.jp

※メールで提出する場合、必要書類は様式指定の「Microsoft office word」、「Microsoft office excel」又はPDF形式で送付すること。

※メールでの提出を推奨する。

7 今後のスケジュール(予定)

- (1) 応募書類提出期限 2020年2月21日(金)
- (2) 選考結果通知 2020年4月上旬

- (3) 参加に係る書類（健康診断書、調査票、パスポート写等）提出【合格者のみ】  
2020年5月上旬

## 8 その他留意事項

- (1) 本応募は、あくまで青年リーダー候補者の推薦であり、申込者は必ずしも参加できるとは限らない。
- (2) 沖縄県は、青年リーダー候補者の書類を審査した上、青年リーダーを決定する。
- (3) 応募からプログラム終了後の感想文提出まで、県人会が責任を持って参加者を指導すること。また、県人会は、参加者の母国語による提出物は日本語訳の添付を徹底すること。
- (4) 来沖日、離沖日、ホームステイ期間等は現時点での予定であり、変更となる可能性がある。
- (5) 宿泊施設によっては、個別でのシャワー施設がなく、大浴場での入浴となる可能性がある。
- (6) 本募集により収集した個人情報は、ウチナージュニアスタディー事業に関する連絡、案内及び選考のほか、本事業の実施のために使用する。また、これらの情報は、本事業の円滑な実施のため委託業者及び他の参加者等の事業関係者に提供する。ウチナージュニアスタディー事業に参加した後、事業に対する調査（アンケート）や沖縄県が主催する国際交流に関連した交流会・イベントの案内を参加者または保護者のメールに送ることがある。なお、その場合においても、収集した情報は、使用目的の範囲内で適切に取り扱う。
- (7) 沖縄県では、ウェブサイトやSNS、パンフレット等の広報媒体において事業に関する広報活動を行っており、事業内容を県民や関係機関にできるだけ具体的にわかりやすく伝えるため、参加者の写真や動画などを広報媒体に掲載することがある。
- (8) 本募集手続は、次年度当初予算成立を前提とした年度開始まえからの準備手続であり、予算成立後に効力を生じるものである。県議会において当初予算案が否決された場合は、上記予定人数のとおり事業を実施できない場合がある。

以上